

関大フォーラムの意義



(S 43) 石井 克周

レスリングを通じて広く地域の子供達を育て、あわよくば、関大レスリング部へと大きな期待と希望を持って、5年前に初めて、フォーラムが出来るようになりました。このフォーラムも当初は子供達も集まらず、最近になってやっと、各大会の試合にも、出場するようになりました。

又、中学部を作り、今年2007年全国大会に初めて出場、銀メダルを取ってくれました。これも、当初より現場で、お力添えをいただいている、伴先生はじめ横山、山本、安田、比与森各OBと現役選手達のお蔭だと、心より、感謝致しております。又、故田邊先輩から大きな期待を持って、関大レスリング部を底辺から広げようと年1回「関大カップ」という大会も行い、毎年各クラブより80名前後のチビッコ達が参加してくれています。この「関大カップ」もようやく定着し今年2007年で第3回を無事終えることが出来ました。関係者の皆々様、大変ご苦勞様でした。

地道、ですがあせらず、少しずつ、大きくなればと思っております。

最近になって、小学生達も大学の兄ちゃんと練習するのが楽しいし、いろんなお話が出来、大学の催しにも参加出来るのが面白いし、良い経験が出来ている、と云ってくれています。これぞ、「関大フォーラム」の意義だと思います。

もう、きつい、きたない、厳しい、は昔の話になりました。今では、毎週、楽しく、面白く、そして、大学のお兄ちゃん、お姉ちゃんと色んなお話をして知識を高めたい。との事、現役選手達もチビッコ達に好かれ、愛され、フォーラムやってよかった、と思っていてくれるものと思います。

最後に、フォーラムにご協力ご理解して頂いている、松浪OB会長はじめ数多くのOBの諸先輩方々、現場のOB、現役選手諸君、これからも「関大フォーラム」をお願い致します。



関大クラブチーム



第1回 関大カップ